

製品の機能が十分発揮されるように、この説明書の内容にそって正しく取付けてください。

安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください

●この説明書では、商品を安全に正しくお取付けいただくために、必ずお守りいただくことを△警告、△注意の表示によってお知らせしています。

警告 この表示の欄の内容を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

注意 この表示の欄の内容を無視して、誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

警告

(1)電源工事は必ず電気工事業者に依頼してください。
感電のおそれがあります。

(2)必ず第三種接地工事を行ってください。
感電のおそれがあります。

(3)必ず漏電ブレーカーを設置してください。
感電のおそれがあります。

(4)必ずアース線を電源端子台に接続してください。
感電のおそれがあります。

注意

(1)必ず電源スイッチを「切」にして、ケースカバーを取外してください。
ファンの回転で傷害のおそれがあります。

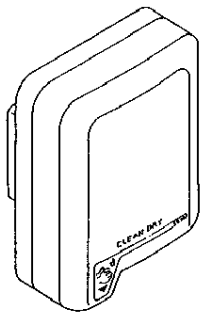
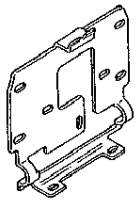
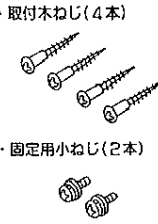
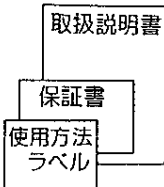
はじめに

このたびは、TOTOクリーンドライをお求めいただき、まことにありがとうございました。
取付けの際は、この施工説明書を十分お読みいただいた上で、取付工事を行ってください。

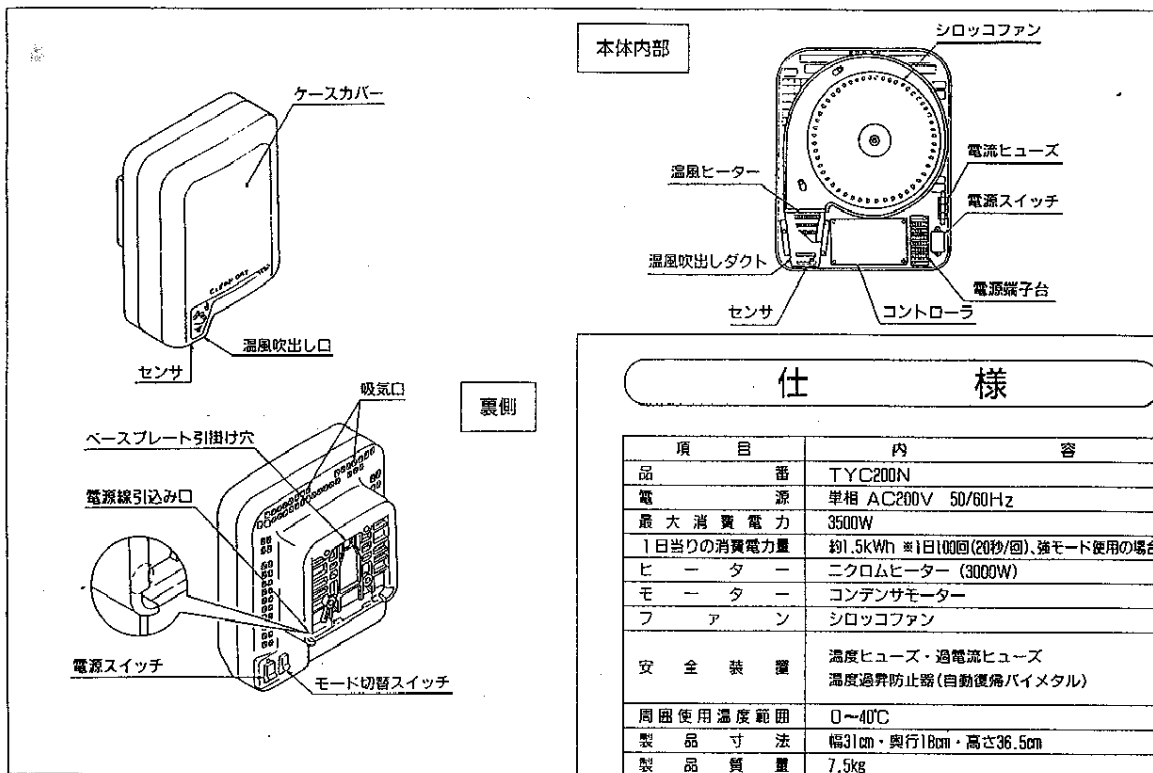
- 商品にはお客様用として、保証書・取扱説明書・使用方法ラベルが同梱されています。工事完了後は必ずお客様へお渡しください。
- 保証書には、店名及びお取付日を必ず記入してください。

部品の確認

次の部品があることを確認してください。

<p>①クリーンドライ本体</p> 	<p>②ベースプレート</p> 	<p>③取付固定用ねじ類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取付木ねじ(4本) ・固定用小ねじ(2本) 	<p>④保証書 取扱説明書 使用方法ラベル</p> 
---	---	---	---

各部のなまえ



仕様

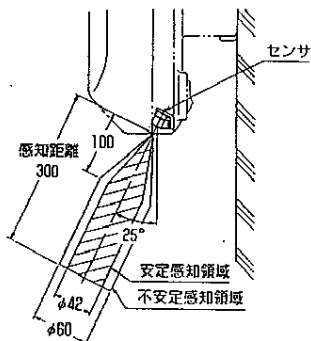
項目	内容
品番	TYC200N
電源	単相 AC200V 50/60Hz
最大消費電力	3500W
1日当りの消費電力量	約1.5kWh ※1日100回(20秒/回)、強モード使用の場合
ヒーター	ニクロムヒーター (3000W)
モーター	コンデンサモーター
ファン	シロッコファン
安全装置	温度ヒューズ・過電流ヒューズ 温度過昇防止器(自動復帰バイメタル)
周囲使用温度範囲	0~40℃
製品寸法	幅31cm・奥行18cm・高さ36.5cm
製品質量	7.5kg

施工前の注意

1. 電気製品ですので、水がかかったり、表面に結露を生じるような湿度の多い場所での使用は避けてください。

2. **警告** 必ず第三种接地工事を行ってください。感電のおそれがあります。

3. センサの照射角度及び感知距離は次図の通りです。センサの感知領域内(安定感知領域内及び不安定感知領域内)に、障害物が入る箇所への設置は避けてください。特に光沢のあるステンレスやマーブライトなどのカウンターの上下では誤動作を生じますので、設置しないでください。



施工方法

電気工事及び器具の取付方法については裏面をご覧ください。



試運転

取付けが完了しましたら次の方法で試運転を行ってください。

1. 動作の確認

- ①電源スイッチの確認
電源スイッチを入れてください。
- ②動作の確認
温風吹出し口に手を差し出して、温風が吹き出すことを確認してください。
- ③「強」「弱」切替の確認
モード切替スイッチを操作して温風の切替えができることを確認してください。
※切替え操作は、いったん運転を停止させてから行ってください。
- ④連続運転防止タイマーの確認
温風吹出し口に手を差し出し、温風を出したままでタイマーが作動し、2分後自動的に運転が停止することを確認してください。

2. 試運転の後

工事店様へ

取付け後は、同梱の「取扱説明書」・「保証書」・「使用方法ラベル」をお客様に渡し、器具の使い方について説明してください。

施 工 方 法

1. 施工前の注意

■電源は交流200V、最高消費電力は3500Wです。
必ず専用回線の配線工事を行ってください。

警告 必ず漏電ブレーカーを設置してください。
感電のおそれがあります。

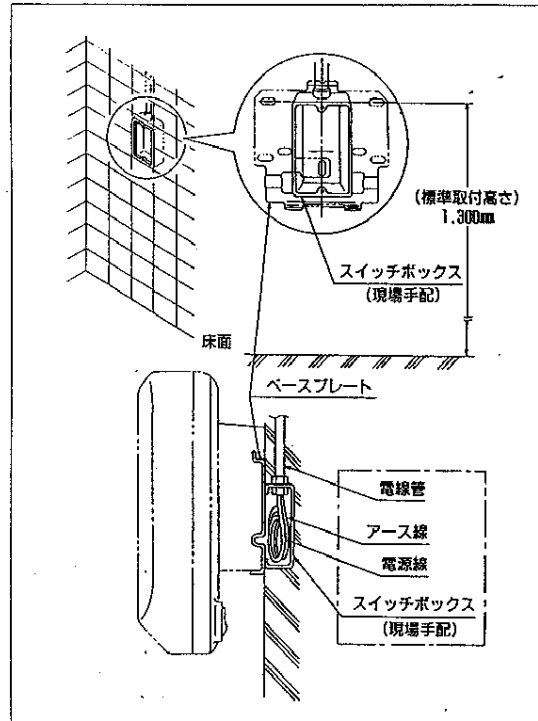
2. 電源工事について

器具を取付ける壁面に電線、スイッチボックスを埋込んでください。

※スイッチボックスは床面から1300mmの位置を目安に埋込んでください。

※電源アース線の先端は、必ずテーピング処理しておいてください。

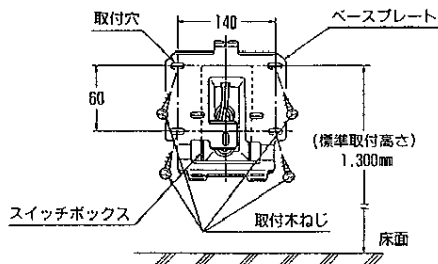
※スイッチボックスはJISC8337（1個用スイッチボックスカバーなし）を使用してください。



3. 器具の取付けについて

1 ベースプレートの取付け

スイッチボックスの上に取り付木ねじ(4本)で確実に壁面に固定してください。
タイルやコンクリートの壁面に取付ける場合は、市販のカールプラグなどを使用して取付けてください。

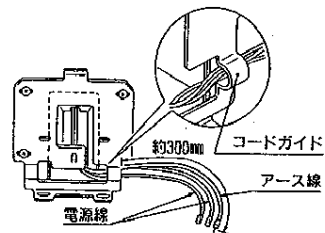


※ベースプレートの取付穴(上側位置)は、床面から1300mmの位置を目安にしてください。

※TCE200、200Kの旧型品から取替えられる場合、従来使用していた壁側の取付穴をそのまま使用することができます。

2 電源線の引出し

スイッチボックス内の電源を引出して、ベースプレートの右側のコードガイドへ電源線を通してください。



※電源線はコードガイドより、約300mm引出しておいてください。

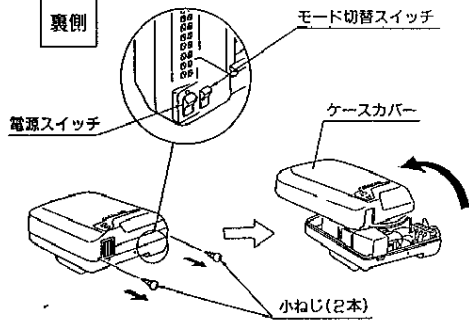
3 ケースカバーの取外し



注意

必ず電源スイッチを「切」にして、ケースカバーを取外してください。
ファンの回転で傷害のおそれがあります。

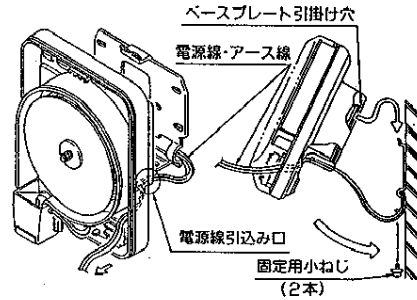
器具本体下側の小ねじ（2本）を取外し、ケースカバーを取外してください。
ケースカバーは吹出し口のところを手前に引上げるようにして、取外してください。



※ケースカバーを取外す際は、表面にキズをつけないように、注意しながら作業を行ってください。

4 本体の取付け

本体裏側の電源線引込み口より、電源線を引込みながら、本体をベースプレートに引掛け、下側から固定用小ねじ（2本）で固定してください。



※本体をベースプレートに引掛ける際は、コントローラーやその他の部品を損傷させないように、気を付けて作業を行ってください。

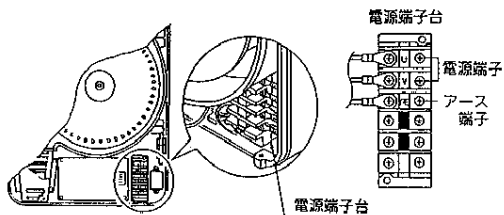
5 電源線・アース線の接続について



警告

必ずアース線を電源端子台に接続してください。
感電のおそれがあります。

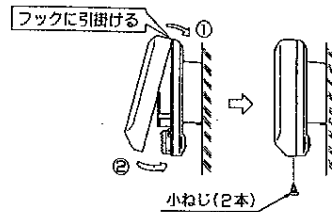
本体内に引込んだ電源線・アース線をクリーンドライ内部の電源端子台(U、V)・(PE)にそれぞれ接続してください。



※電源線の接続は必ず電気工事業者に依頼してください。

6 ケースカバーの取付け

電源線の接続が終わったら、ケースカバーを取付け、小ねじ（2本）で固定してください。
ケースカバーの取付けは、まず本体上部のフックに引掛け、次にかぶせるようにして取付けてください。



※ケースカバーを取付ける際は、電源線やリード線をかみ込まないように注意しながら、作業を行ってください。